

# 夏休み消費生活講座



夏休みに市内在住の親子または一般の方を対象にした講座を開催します。

## ①親と子どものお金教室「カレー作りゲームに挑戦」

親子でカレー作りに必要な材料を購入するゲームをしながら、お金の大切さを学びます。小さなお子さんにも分かりやすい講座です。

▽日時 7月23日(月)13時30分～15時30分

▽会場 市役所70会議室  
▽講師 子どものお金の教育を考える会代表・あんびる えつこ氏

## ②親子施設見学

学生と保護者・30人  
▽その他 託児あり(申込制。2歳以上の未就学児・定員10人)。

【Aコース】環境エネルギー館と森永製菓(株)鶴見工場見学(横浜市鶴見区) 【Bコース】環境エネルギー館とキリン横浜ビアビレッジ(ビール工場)見学(横浜市鶴見区)。

▽日時 7月26日(木)8時45分～17時ごろ(8時45分市役所南側玄関に集合、8時50分出発)

▽行程 市役所↓環境エネルギー館(東京都港区)と東京証券取引所・東証アローズ(東京都中央区)を見学します。

ネルギー館(昼食)↓【Aコース】森永製菓(株)鶴見工場、【Bコース】キリン横浜ビアビレッジ↓市役所 ※バスで移動します

▽対象・定員 4歳～中学生と保護者・各コース18人 ※申込時に希望コースをお申し出ください

## ③親と子どものお金教室(施設見学)

お金と切手の博物館(東京都新宿区)と東京証券取引所・東証アローズ(東京都中央区)を見学します。

▽日時 8月3日(金)9時45分～11時

20分～16時30分ごろ(9時20分市役所南側玄関集合、9時30分出発)

▽行程 市役所↓お金と切手の博物館(昼食)↓東証アローズ↓市役所

▽対象・定員 小学5年生以上と保護者および一般の方・30人

▽持ち物 飲み物。 ※昼食は、博物館内の食堂が利用できます。弁当持参の場合、バス車内での飲食となります。

①②③とも、6月15日(金)から電話で広聴相談課へ。応募締め切りは、①7月13日(金)②7月12日(木)③7月20日(金) ※応募多数の場合抽選。結果は応募者全員に文書でお知らせします。

▽日時 8月3日(金)9時45分～11時

②5本  
④等参加店舗で使用できるお買い物券(3000円分相当) ⑥00本

▽特別賞 「かながわ名産100選」入選記念吟味豚(3000円分相当) ⑩0本

※これらの賞以外にダブルチャンスとして別途商品を用意している商店・商店会もあります

▽当選発表 8月10日(金) 商工会議所玄関前、商工会議所ホームページ、商工会議所ニュース9月1日号(4等)の発表は発送をもって代えさせていただきます

▽主催 海老名商工会議所・参加商店・市

⑤ 商工会議所内 ☎231・5865。

## お買い物は地元の商店で

# 地元で買ってハワイへGO!!



今年も抽選でハワイ旅行などが当たる「地元で買ってハワイへGO!!」が15日(金)から始まります。

これは、地域商業の活性化と販売促進の支援を目的に実施する事業で、今回で4回目です。

みなさんも地元のお店で買い物をし、「地元商店の

良さ」を再発見してみませんか。

▽実施期間 6月15日(金)～7月16日(月)祝

▽参加店舗 店頭の商品色(左参照)とピンク色ののぼり旗が目印です

▽応募方法 お店ごとに設定されている金額以上の買物をした方に差し上げる抽選券に必要事項を記入の上、実施期間中に指定応募箱へ投函してください。

※抽選券は、参加店舗で無くなり次第終了となります。

▽賞品  
①等 ①ハワイ旅行ペア(30万円相当) ①1本  
②等 ②国内旅行券(3万円相当) ②3本  
③等 ③東京ディズニーリゾート1dayパスポート

## ●シリーズ● 「自助・共助・公助」と「市防災計画」

# 災害時の応援体制について

生活安全課 ☎235・4790

大規模な災害が発生した場合、国・県・市や各種団体が協力して応急対策および復旧にあたります。今回は、大規模な地震等で広範囲に大きな被害が出たときの応援体制をお知らせします。

品が無償貸与および譲与  
◇危険物の保安および除去  
◇その他知事が必要と認め、自衛隊の能力で対処可能なもの  
▽要請先 県知事または自衛隊第31普通科(武山)連隊(横須賀)  
▽宿营地 海老名運動公園(主に多目的広場)  
▽ヘリコプター臨時離着陸場所  
・ 中新田小学校  
・ 社会小学校  
・ 海西中学校  
・ 柏ヶ谷中学校  
・ 大谷中学校  
・ 県立相模三川公園スポーツ広場。

▽受け入れ場所 海老名中央公園  
大規模な災害が発生した場合、被災した市は速やかに(30分以内を目安)応援の要請をすることになっていきますが、自衛隊や緊急消防援助隊が本市に到着し活動を開始するまでには、数時間かかることが予想されます。  
市では発生直後から応急対策や復旧活動を開始しますが、応援体制が整うまでの間、市民のみなさんも隣近所協力して、被害を最小限に抑えるよう努めてください。

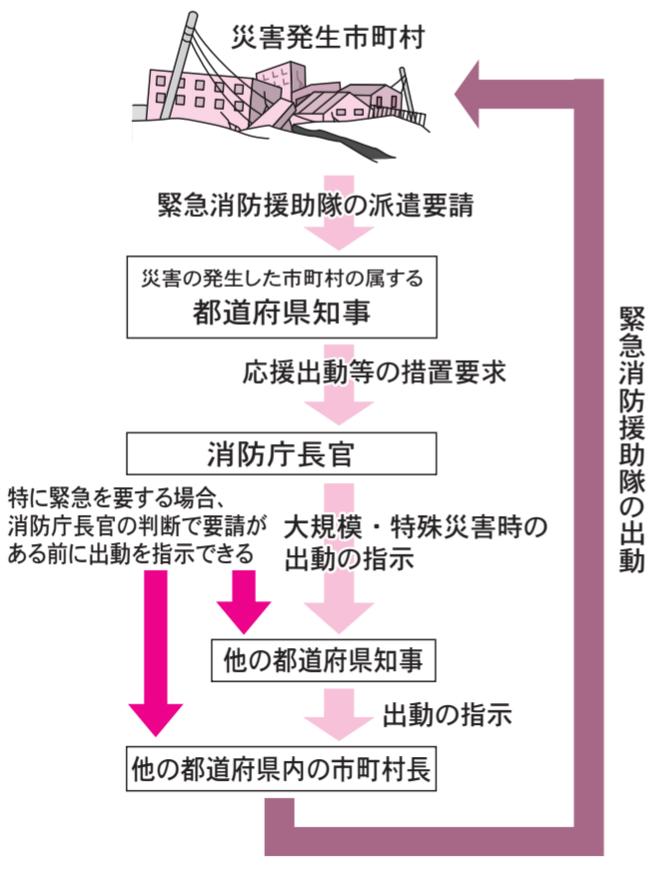
【自衛隊】  
自衛隊の派遣を要請できるのは、人命・財産の保護を必要とする場合で次のような場合です。  
◇被害状況の把握のための航空機などによる情報収集活動  
◇避難命令などが発令された場合の避難者の誘導・輸送などの援助  
◇行方不明者・負傷者等の検索救助  
◇道路等の障害物などの除去  
◇応急医療・救護および防疫  
◇救急患者・医師・その他救急活動に必要な人員および救急物資の緊急輸送  
◇炊飯および給水の実施  
◇防衛省が管理する物

【緊急消防援助隊】  
緊急消防援助隊とは、災害発生時に被災地へ出動する消防部隊で、全国の消防本部が部隊登録しています。  
▽派遣要請 被害状況により必要ときに要請する  
▽要請先 県知事(左図)

【災害救援ボランティア】  
全国から集まる救援ボランティアに対する、救援活動の受け入れ体制を整えています。  
▽受け入れ組織 海老名災害救援ボランティアネットワーク・海老名市社会福祉協議会・市が協力して行う

▽受け入れ場所 海老名中央公園  
大規模な災害が発生した場合、被災した市は速やかに(30分以内を目安)応援の要請をすることになっていきますが、自衛隊や緊急消防援助隊が本市に到着し活動を開始するまでには、数時間かかることが予想されます。  
市では発生直後から応急対策や復旧活動を開始しますが、応援体制が整うまでの間、市民のみなさんも隣近所協力して、被害を最小限に抑えるよう努めてください。

## 緊急消防援助隊出動の流れ



QRコード  
登録は en-1@post.tn.あて空メールを送信。  
詳しくは、市ホームページまたは市生活安全課へ